

平成24年 台風第4号に関する 神奈川県気象速報

目次

- 1 台風の概況
- 2 降水の状況
- 3 風と気圧の状況
- 4 極値の更新
- 5 波の状況
- 6 警報・注意報、気象情報の発表状況
- 7 土砂災害警戒情報の発表状況
- 8 指定河川洪水予報の発表状況
- 9 被害等の状況
- 10 参考資料

平成24年6月20日
横浜地方気象台

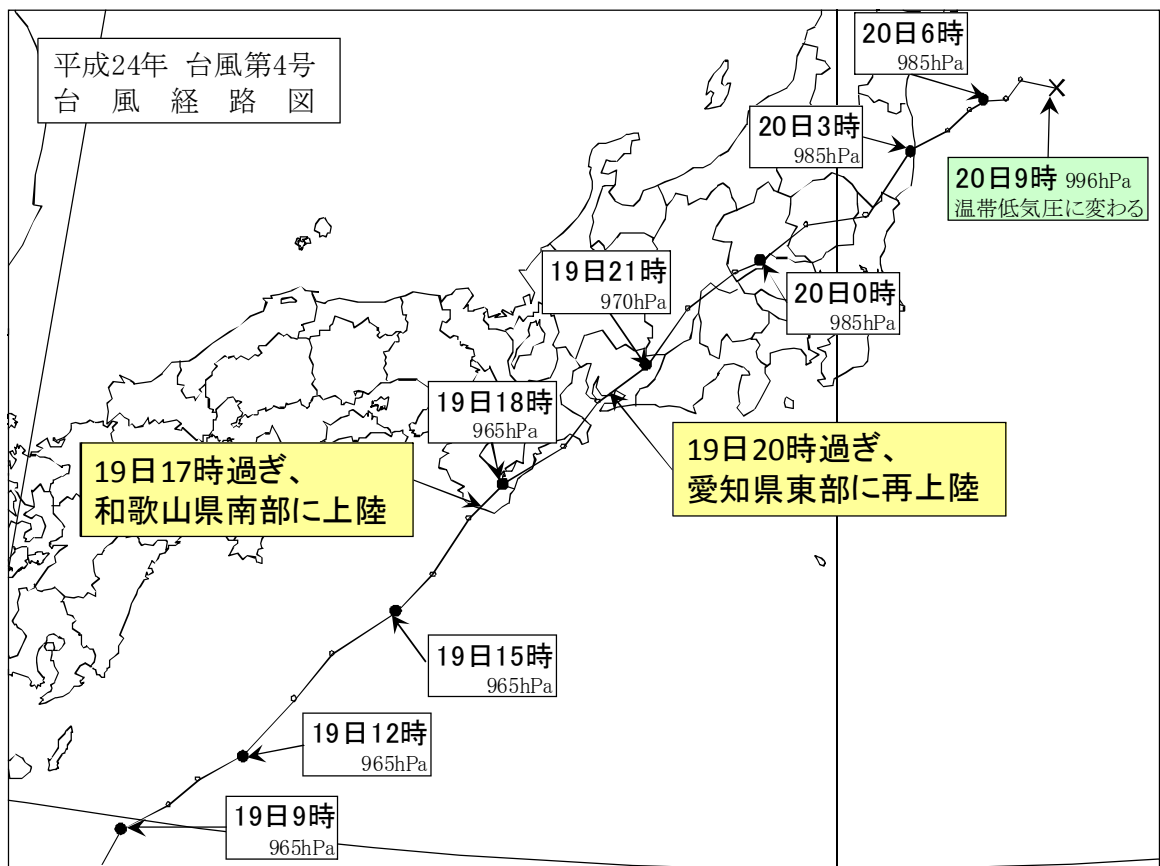
注：この資料は、6月20日09時現在の資料をもとにまとめたものです。台風の経路や観測実況等については事後の調査で修正される場合があります。

お問い合わせ先
横浜地方気象台防災業務課
電話：045-621-1999

1 台風の概況

6月12日15時にカロリン諸島の海上で発生した台風第4号は、フィリピンの東の海上を非常に強い勢力を保ったまま北上し、18日には沖縄の南海上に達しました。その後、18日15時には沖縄の近海で強い勢力となり、19日の昼過ぎには四国の南海上に達した。この台風はさらに速度を速めて紀伊半島に接近し、強い勢力を維持しながら19日17時過ぎに和歌山県南部に上陸しました。この台風は、19日20時過ぎに愛知県東部に再上陸したあと関東甲信地方を縦断して20日明け方には福島県沖に達し、20日09時に温帯低気圧となりました。

○台風経路図

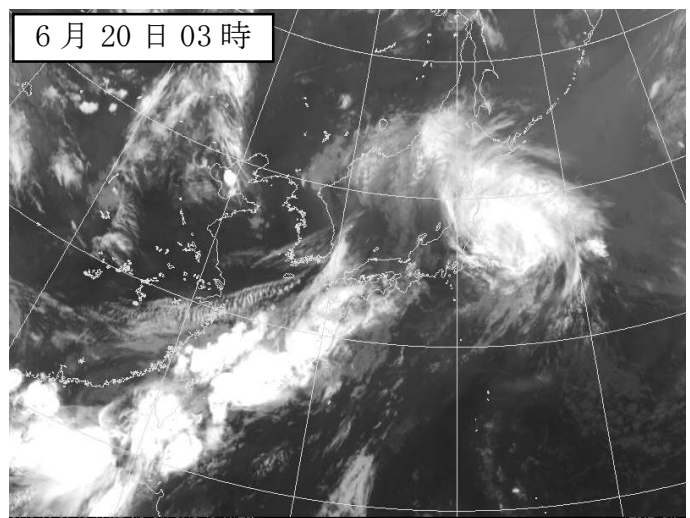
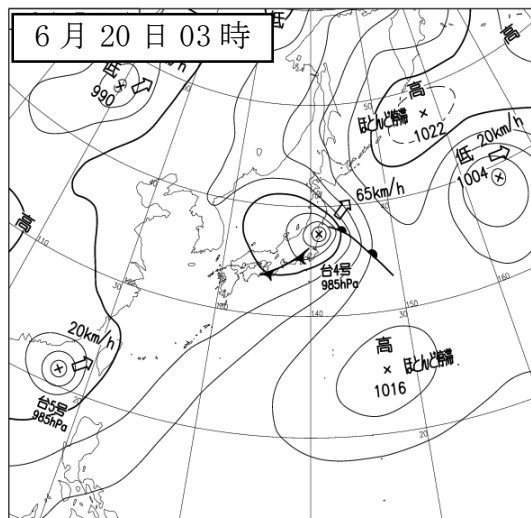
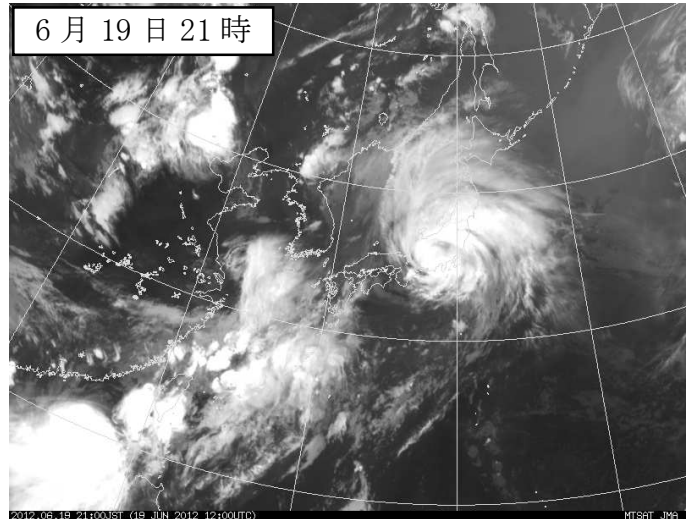
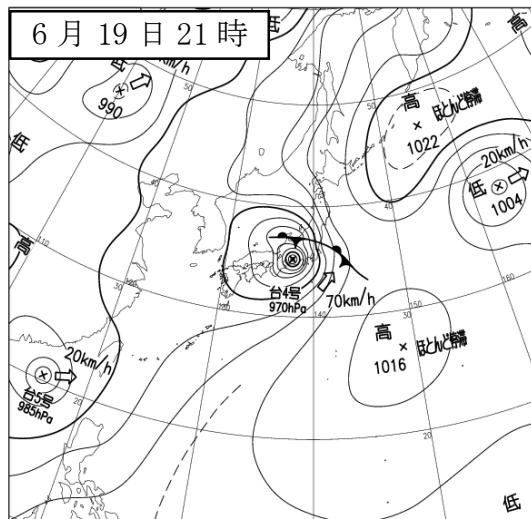
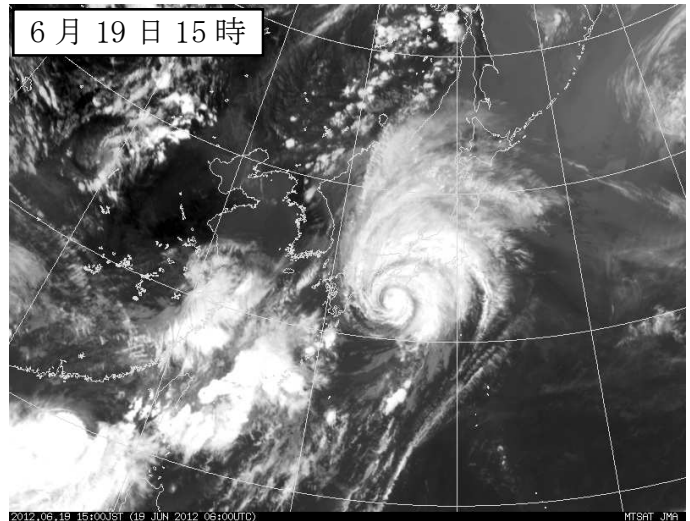
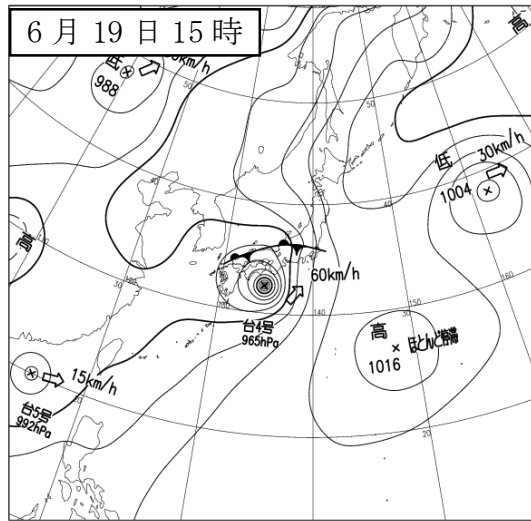


台風第4号の経路図（日時、中心気圧:hPa）

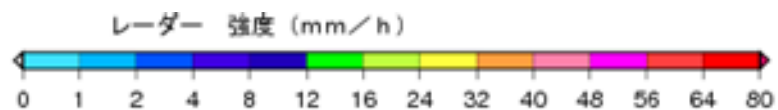
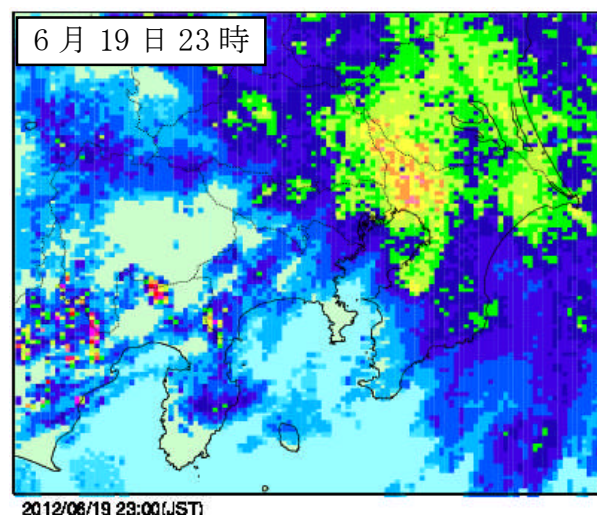
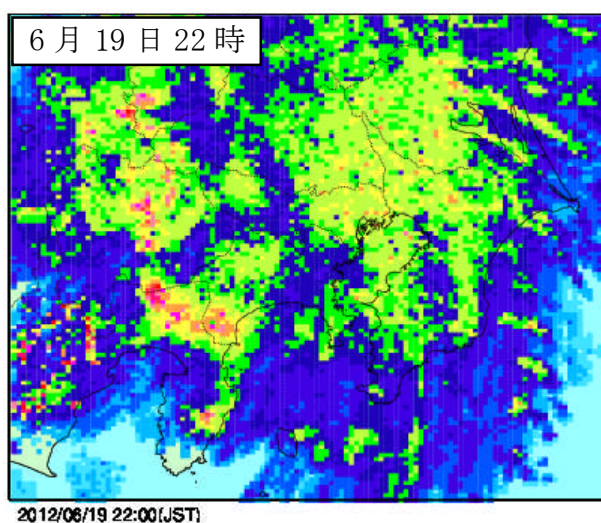
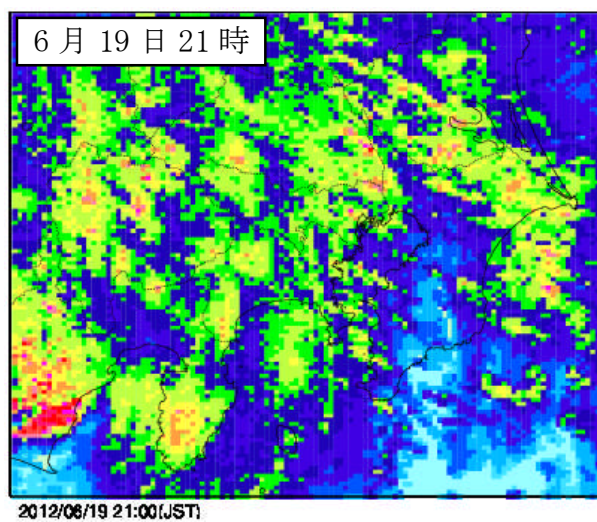
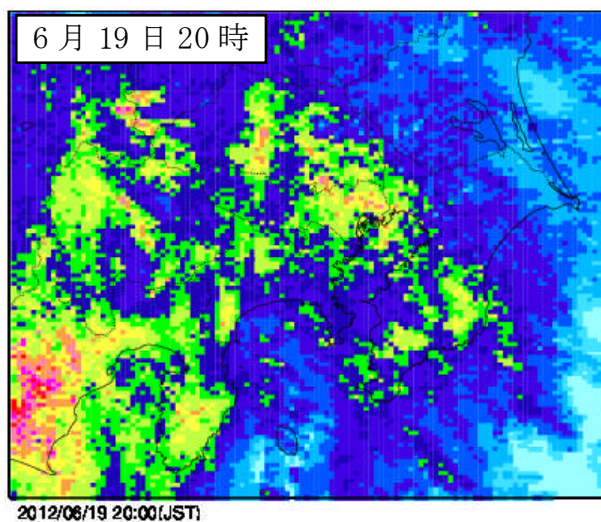
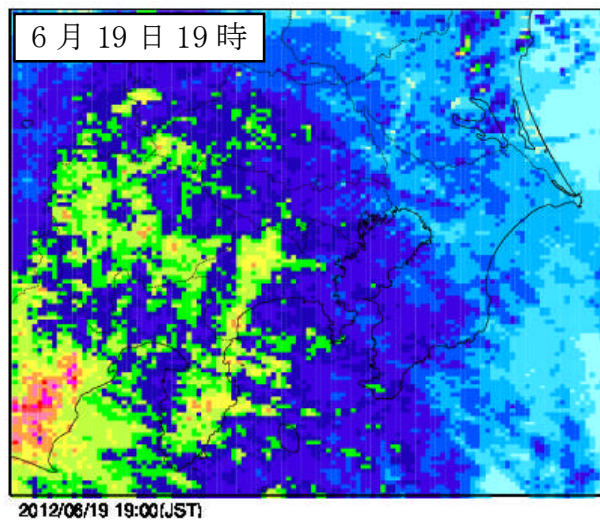
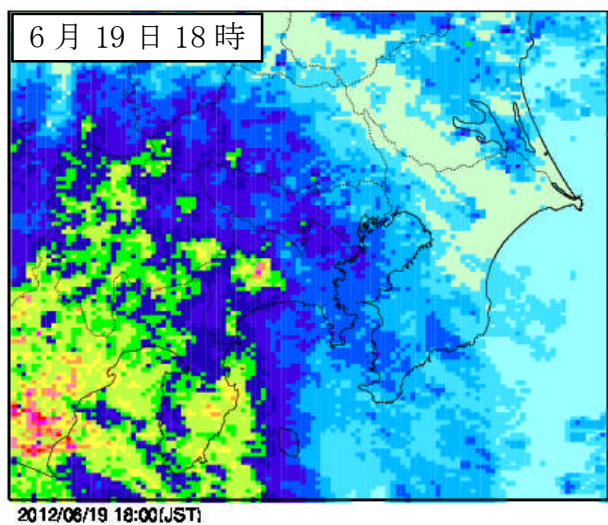
○台風第4号の位置表（6月19日00時～6月20日09時）

月日時			中心位置		中心気圧	最大風速	進行方向・速度		暴風半径			強風半径			大きさ	強さ	
月	日	時	北緯	東経	(hPa)	(m/s)		(km/h)	(km)			(km)					
6	19	0	26.2	129.4	955	40	北北東	30	南東側	190	北西側	110	南東側	440	北西側	330	強い
6	19	3	27.3	130.0	960	40	北北東	40	南東側	190	北西側	110	南東側	440	北西側	330	強い
6	19	6	28.6	130.9	960	40	北北東	45	南東側	190	北西側	110	南東側	440	北西側	330	強い
6	19	9	29.9	131.8	965	35	北北東	50	南東側	190	北西側	110	南東側	500	北西側	330	強い
6	19	12	30.8	133.1	965	35	北北東	55	南東側	190	北西側	110	南東側	500	北西側	330	強い
6	19	15	32.4	134.7	965	35	北東	60	南東側	190	北西側	110	南東側	500	北西側	330	強い
6	19	18	33.8	135.9	965	35	北東	65	南東側	190	北西側	110	南東側	500	北西側	330	強い
6	19	21	35.1	137.6	970	30	北東	70	南東側	190	北西側	110	南東側	500	北西側	330	
6	20	0	36.2	139.0	985	30	北東	70	南東側	190	北西側	110	南東側	500	北西側	330	
6	20	3	37.4	141.0	985	25	北東	65					南東側	500	北西側	330	
6	20	6	37.9	142.0	985	25	北東	55					南東側	500	北西側	330	
6	20	9	38.0	143.0	996	23	北東	35									温带低気圧

○地上天気図および気象衛星画像（赤外画像）



○気象レーダー画像

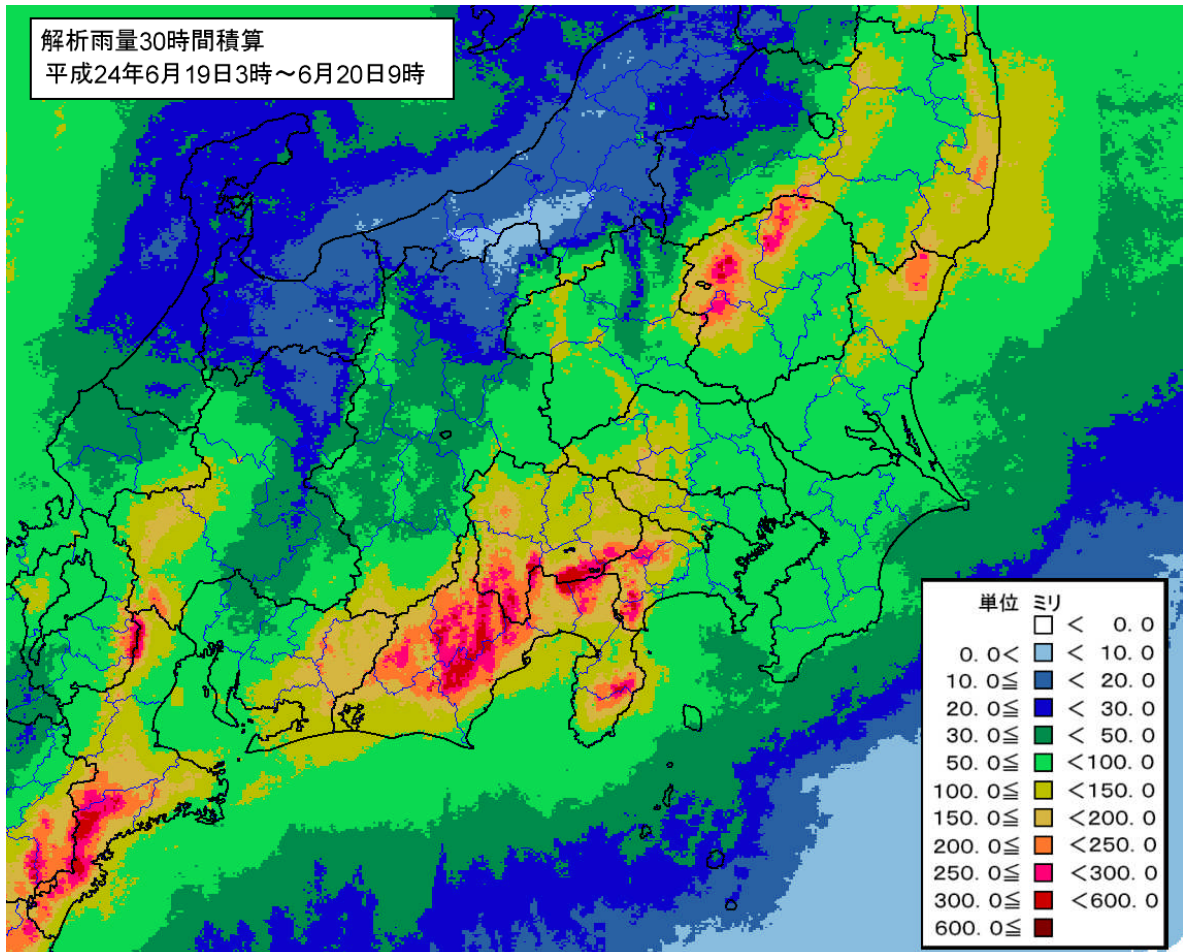


2 降水の状況

台風第4号の接近・通過に伴い、県内では19日昼前から降り始めた雨が夜には強まり、丹沢湖では日最大1時間降水量が観測史上1位の値を更新する81.0ミリの猛烈な雨を観測しました。

19日06時から20日06時までの総降水量は、丹沢湖239.5ミリ、箱根239.0ミリ、相模湖204.0ミリなどを観測しました。

○30時間積算降水量（解析雨量※） 期間：6月19日3時～6月20日9時

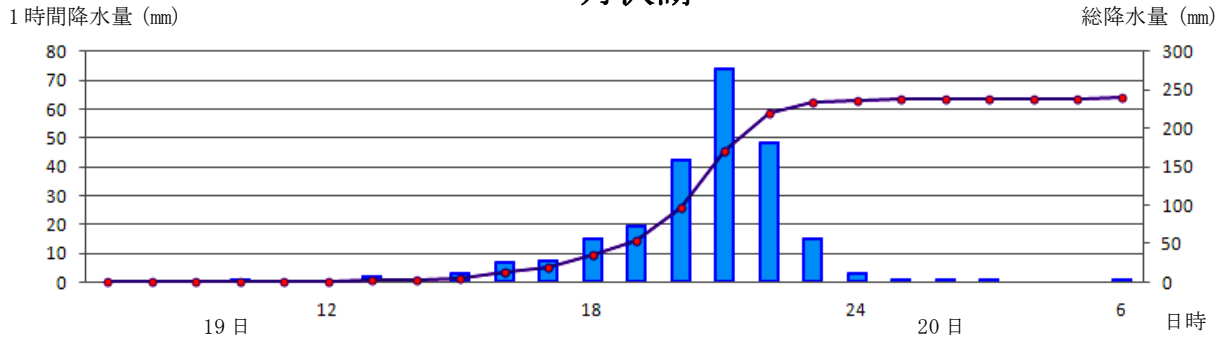


※解析雨量とは、気象レーダーにより観測された雨の強さを、アメダス等の雨量計により観測された雨量を用いて、解析・補正したもの。

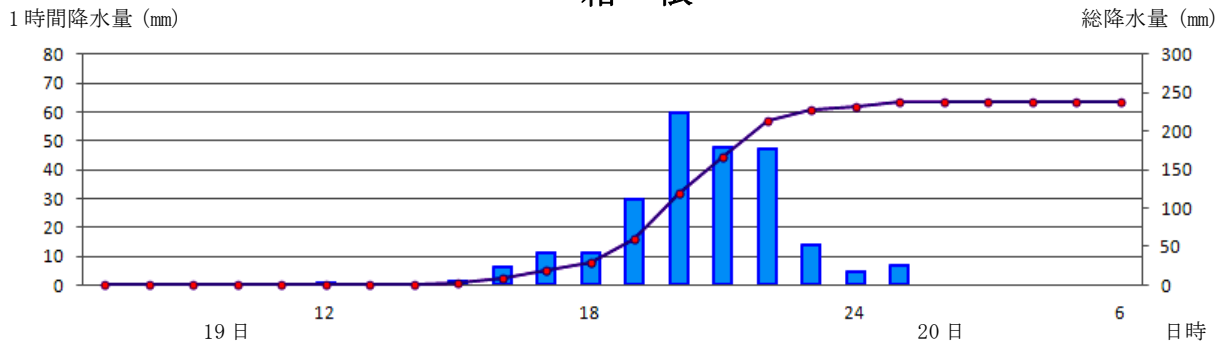
○降水量の推移 (6月19日06時～6月20日06時)

棒グラフ：1時間降水量 折れ線グラフ：総降水量

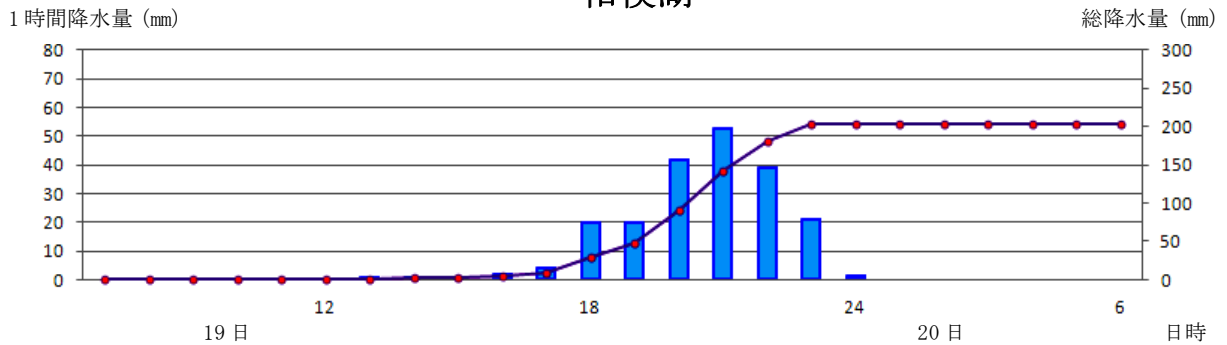
丹沢湖



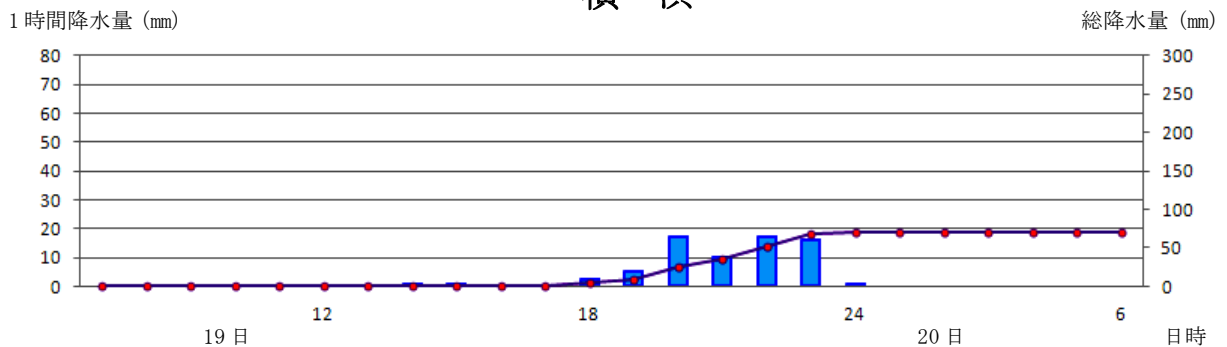
箱根



相模湖



横浜



○気象官署とアメダスの降水量表

平成24年6月19日06時～6月20日06時

気象官署

官署名	6月19日 (06時～)	6月20日 (～06時)	合計
	(mm)	(mm)	
横浜	70.0	0.0	70.0

アメダス

市町村名	アメダス 地点名	6月19日 (06時～)	6月20日 (～06時)	合計
		(mm)	(mm)	
相模原市(緑区)	相模湖	204.0	0.0	204.0
相模原市(中央区)	相模原中央	113.0	0.5	113.5
横浜市(港北区)	日吉	73.0	0.0	73.0
山北町	丹沢湖	237.0	2.5	239.5
海老名市	海老名	96.0	0.0	96.0
平塚市	平塚	62.0	0.0	62.0
藤沢市	辻堂	60.5	0.0	60.5
箱根町	箱根	232.0	7.0	239.0
小田原市	小田原	105.5	1.0	106.5
三浦市	三浦	51.5	0.0	51.5

○気象官署とアメダスの最大1時間降水量表

平成24年6月19日06時～6月20日06時

気象官署

官署名	降水量(mm)	月日	時分
横浜	23.5	6月19日	22時33分

アメダス

市町村名	アメダス 地点名	降水量(mm)	月日	時分
相模原市(緑区)	相模湖	53.5	6月19日	20時55分
相模原市(中央区)	相模原中央	20.0	6月19日	19時42分
横浜市(港北区)	日吉	21.0	6月19日	20時21分
山北町	丹沢湖	81.0	6月19日	20時47分
海老名市	海老名	21.5	6月19日	22時46分
平塚市	平塚	13.0	6月19日	19時30分
藤沢市	辻堂	17.0	6月19日	21時51分
箱根町	箱根	62.5	6月19日	20時15分
小田原市	小田原	31.0	6月19日	22時32分
三浦市	三浦	17.0	6月19日	22時26分

3 風と気圧の状況

台風第4号の接近・通過に伴い、県内では19日夜から20日の午前中にかけて風が強まり、横浜市では35.6m/sの最大瞬間風速を観測し、6月としての極値を更新しました。

横浜の最低海面気圧は、20日00時22分に観測しました。

○横浜地方気象台における風と気圧の観測値

最大風速 19.9 m/s (20日00時05分 南西の風)
 最大瞬間風速 35.6 m/s (19日23時18分 南南西の風)
 最低海面気圧 987.1 hPa (20日00時22分)

○アメダスにおける最大風速表

市町村名	アメダス地点名	風向(16方位)	風速(m/s)	月日	時分
海老名市	海老名	南	12.6	6月19日	23時08分
藤沢市	辻堂	南南西	25.2	6月19日	23時14分
小田原市	小田原	南南東	12.6	6月19日	21時57分
三浦市	三浦	南南西	18.5	6月19日	23時47分

○アメダスにおける最大瞬間風速表

市町村名	アメダス地点名	風向(16方位)	風速(m/s)	月日	時分
海老名市	海老名	南南東	23.8	6月19日	22時26分
藤沢市	辻堂	南南西	35.7	6月19日	23時05分
小田原市	小田原	南南東	24.3	6月19日	21時49分
三浦市	三浦	南南西	30.8	6月20日	0時04分

4 極値の更新

○6月の日降水量

市町村名	アメダス地点名	更新値		従来値		統計開始年月
		日降水量(mm)	更新月日	日降水量(mm)	年月日	
相模原市(緑区)	相模湖	204.0	6月19日	173	1997/6/20	1976年
山北町	丹沢湖	237.0	6月19日	186	1997/6/20	1976年

○6月の日最大1時間降水量

市町村名	アメダス地点名	更新値			従来値		統計開始年月
		1時間降水量(mm)	更新月日	更新時間	1時間降水量(mm)	年月日	
相模原市(緑区)	相模湖	53.5	6月19日	20時55分	39	1985/6/30	1976年
山北町	丹沢湖	81.0	6月19日	20時47分	52	2000/6/28	1976年
箱根町	箱根	62.5	6月19日	20時15分	58	2002/6/15	1976年

○6月の日最大風向・風速

市町村名	アメダス地点名	更新値			従来値		統計開始年月
		風向 風速	更新月日	更新時間	風向 風速	年月日	
海老名市	海老名	南 12.6m/s	6月19日	23時08分	南南西 12m/s	2000/6/09	1978年
藤沢市	辻堂	南南西 25.2m/s	6月19日	23時14分	南 20m/s	1997/6/20	1992年
小田原市	小田原	南南東 12.6m/s	6月19日	21時57分	西南西 11.1m/s	2011/6/24	1978年
三浦市	三浦	南南西 18.5m/s	6月19日	23時47分	南南西 13.8m/s	2011/6/11	1978年

○6月の日最大瞬間風速

市町村名	地点名	更新値			従来値		統計開始年
		風向 風速	更新月日	更新時間	風向 風速	年月日	
横浜市(中区)	横浜	南南西 35.6m/s	6月19日	23時18分	南 34.6m/s	1997/6/20	1938年

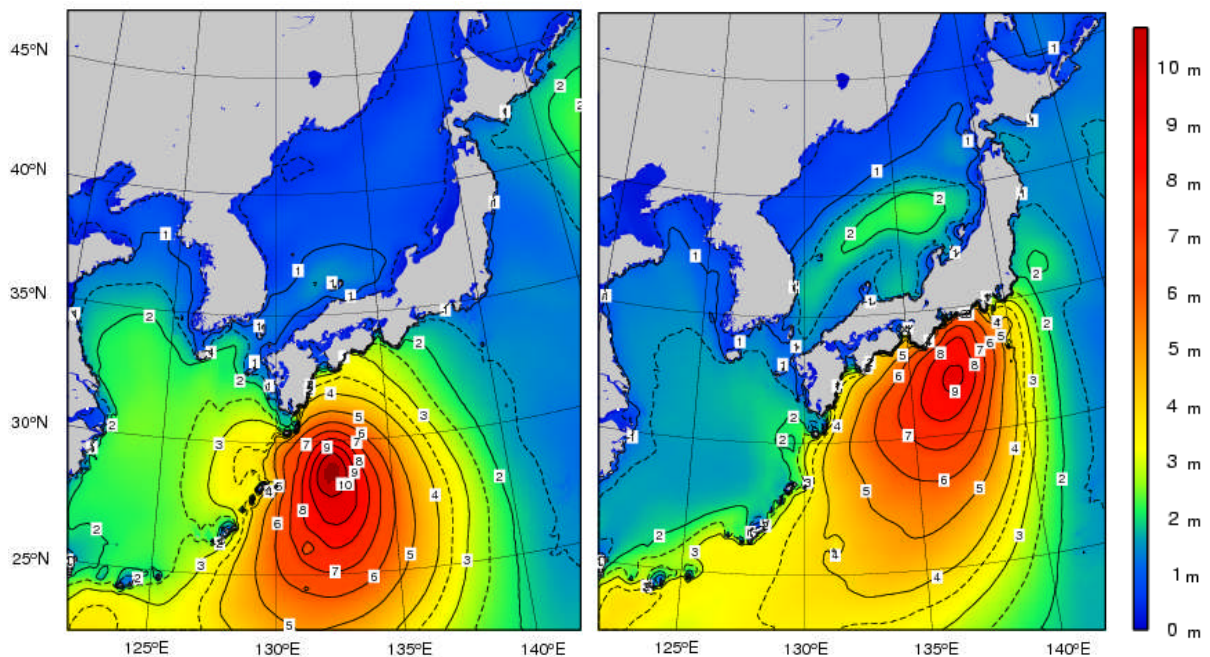
5 波の状況

海上では台風の接近・通過に伴って 19 日朝から波やうねりが高くなり、台風が最も接近した 19 日から 20 日は、東海地方や関東地方で 6 メートルを超える大しけとなりました。

○沿岸波浪図

6月19日 09時

6月19日 21時



[利用上の注意]

波の高さを等波高線で示しています。等波高線は、1メートルごとの実線と0.5メートルごとの破線(4メートル未満の領域のみ)を表示しています。

波の高さは「有義波高」で示しています。

○「有義波高」

実際の波には、有義波よりも高い波が含まれているので注意が必要です。実際の海面には高い波も低い波も含まれており、このような状態をよりよく代表するために、目視での観測に近いとされる「有義波高」が用いられています。波高(波の高さ)と言った場合は、一般に有義波高を指します。

ただしその利用に当たっては、有義波高よりも高い波を含み得ることに注意が必要です。例えば、100個の波を観測した中には有義波高の約1.6倍の最大波が、同じく1000個の波の中には約2倍の高さの最大波が含まれるといわれています。

○気象情報

発表日時		情報の名称、番号	
平成24年6月18日	17時55分	平成24年 台風第4号に関する神奈川県気象情報	第1号
平成24年6月19日	6時48分	平成24年 台風第4号に関する神奈川県気象情報	第2号
	12時07分	平成24年 台風第4号に関する神奈川県気象情報	第3号
	17時59分	平成24年 台風第4号に関する神奈川県気象情報	第4号
	21時05分	平成24年 台風第4号に関する神奈川県気象情報	第5号
平成24年6月20日	0時58分	平成24年 台風第4号に関する神奈川県気象情報	第6号
	6時03分	平成24年 台風第4号に関する神奈川県気象情報	第7号

○竜巻注意情報

発表日時		情報の名称、番号	
平成24年6月19日	21時57分	神奈川県竜巻注意情報	第1号

○記録的短時間大雨情報

発表日時		情報の名称、番号	
平成24年6月19日	20時24分	神奈川県記録的短時間大雨情報	第1号

7 土砂災害警戒情報の発表状況

○土砂災害警戒情報（神奈川県と共同発表）

発表日時		情報の名称、番号		警戒対象地域	警戒解除地域
平成24年6月19日	20時20分	神奈川県土砂災害警戒情報	第1号	小田原市、南足柄市、山北町 箱根町	
	20時35分	神奈川県土砂災害警戒情報	第2号	小田原市、南足柄市、山北町 箱根町、相模原市西部、松田町 開成町、真鶴町、湯河原町	
平成24年6月20日	0時10分	神奈川県土砂災害警戒情報	第3号	小田原市、南足柄市、山北町 箱根町、相模原市西部、松田町 開成町、真鶴町、湯河原町	

※赤字は新たに警戒対象となった市町村

8 指定河川洪水予報の発表状況

○ 横浜地方気象台と神奈川県が共同して行う河川

◆酒匂川

発表日時		情報の名称、番号	
平成24年6月19日	22時30分	酒匂川洪水予報	第1号(はん濫注意情報)
	23時25分	酒匂川洪水予報	第2号(はん濫警戒情報)
平成24年6月20日	0時00分	酒匂川洪水予報	第3号(はん濫危険情報)
	1時00分	酒匂川洪水予報	第4号(はん濫警戒情報)
	1時30分	酒匂川洪水予報	第5号(はん濫注意情報)
	2時15分	酒匂川洪水予報	第6号(はん濫注意情報解除)

9 被害等の状況

- 人的被害
軽傷 4名
- 住家被害
一部損壊 8棟
- 避難勧告の発令
小田原市久野地域(山王川はん濫の危険があるため)
発令：6月19日21時57分
解除：6月20日02時00分
- その他
がけ崩れ 3箇所

(平成24年6月20日06時15分現在、神奈川県安全防災局調べ)

10 参考資料

○台風の定義と強さ・大きさ（気象庁ホームページより）

熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼び、このうち北西太平洋で発達して中心付近の最大風速が17.2m/sになったものを「台風」と呼びます。

台風のおおよその勢力を示す目安として、下表のように台風の「強さ」と「大きさ」を表現します。「強さ」は「最大風速」で区分し、「大きさ」は「強風域（平均風速15m/s以上の風が吹いている範囲）の半径」で区分しています。

なお、強風域の内側で平均風速25m/s以上の風が吹いている範囲を暴風域と呼びます。

強さの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

大きさの階級分け

階級	強風域の半径
大型	500km以上～800km未満
超大型	800km以上

台風に関する情報の中では台風の大きさと強さを組み合わせて、「大型で強い台風」のように呼びます。例えば「強い台風」と発表している場合、その台風は、強風域の半径が500km未満で、中心付近の最大風速は33～43m/sあって暴風域を伴います。